

平成27年度自己評価の分析

		肯定的回答 (%)		
【設問 1】 楽しい場	生徒	87	○8割を超える生徒が学校生活は楽しいと答えており職員・保護者の認識も一致している。生徒・保護者とも、昨年度より若干高くなりほぼ同様の割合で肯定的な回答が得られている。しかし、生徒の割合については保護者・職員より少し低くなっており、若干の認識のずれがある。生徒がより充実した学校生活を送っていただけるように、個々の生徒に目を配る必要がある。	
	保護者	93		
	職員	97		
【設問 2】 学校施設	生徒	80	○生徒や保護者は肯定的な認識を持っている。現在校舎建て替え中でもあり、工事等の騒音もあるのが現状である。年度末には引っ越しもあり、現在の施設を大切に使用していく必要がある。	
	保護者	76		
	職員	32		
【設問 3】 情報発信	生徒	87	○昨年度に比べ肯定的な回答が生徒では1ポイント、保護者では5ポイント向上している。毎年連続して向上している結果となる。学校だけでなくホームページの更新等で情報発信を積極的に行ってきた成果と考えられる。ただし、学校からの文書が家庭に届かない現状もあるので生徒には保護者に文書を渡すように継続して指導する必要がある。	
	保護者	88		
	職員	100		
【設問 4】 地域交流	生徒	70	○生徒は5ポイント、保護者は8ポイント、職員は13ポイント昨年度より向上している。地域行事や地区清掃活動活動への参加など今後も今まで以上に積極的に地域との協力や交流をすすめていく必要がある。	
	保護者	70		
	職員	89		
【設問 5】 分かる授業	生徒	87	○生徒・保護者とも昨年度より3ポイント向上しており、年々増加傾向にある。授業が分かると感じている生徒の増加は望ましい傾向である。9割を超える職員がわかる授業を展開していると答えているが、まだ自信のない職員もいる。今後さらに授業改善を進め、成果をあげることが課題となる。	
	保護者	78		
	職員	92		
【設問 6】 誠実な 相談活動	生徒	80	○昨年度に比べると、生徒・保護者とも若干減少している。これに対して職員は若干の増加が見られ、生徒・保護者と職員との間に若干の認識のずれがある。今後も、相談活動等を含めて個々の生徒や保護者との対応を丁寧に行い、生徒との関わりを大切にして信頼を築いていくことが重要である。	
	保護者	81		
	職員	97		
【設問 7】 生徒理解 公平評価	生徒	72	○昨年度に比べると、生徒・保護者とも若干高くなっている。しかし、まだ職員の認識との間に差が見られる。今後とも生徒理解に努め、公平な対応と評価の客観性を高めていくことが必要である。	
	保護者	76		
	職員	100		
【設問 8】 教育環境	生徒	86	○昨年度に比べると、生徒・保護者・職員とも若干向上している。施設は古いですが、掲示物の工夫や修繕などを行いながら環境整備に心がけている成果であると思う。今後も特に安全対策に努めていくことが大切である。	
	保護者	83		
	職員	92		
【設問 9】 授業への 取り組み	生徒	88	○生徒・保護者については昨年とほぼ変わらない結果となったが、職員は大きくポイントを下げている。年々授業への取り組みは改善してきているが、一層の努力が必要であると感じている職員が多いためであると考えられる。今後も授業規律を大切にし、積極的に授業に取り組めるように授業の工夫をすすめ、学力向上につなげていくことが大切である。	
	保護者	90		
	職員	81		
【設問 10】 交通ルール を守る	生徒	95	○昨年度に比べ職員が34ポイント向上しており、現状が大分改善されているためであると思われる。しかし、まだ生徒と保護者・職員の間には認識の差が見られる。一部の生徒の状況が改善されていないことや地域からの苦情もまだあるため、今後も保護者等の協力を得て継続的な指導をすすめ、生徒の交通安全に対する意識を高めていく必要がある。	
	保護者	73		
	職員	74		
【設問 11】 元気な あいさつ	生徒	90	○9割の生徒が肯定的な回答をしている。保護者も6ポイント職員は11ポイント向上しており、あいさつができるようになってきたと評価されてきている。今後も大きな声で、爽やかな挨拶できるように「あじみそ」の指導を徹底していくことが重要である。	
	保護者	74		
	職員	63		
【設問 12】 中学生 身だしなみ	生徒	95	○昨年度と同様、本年度も生徒・保護者・職員ともに9割前後が肯定的な回答をしている。今後も中学生らしい清潔感のある身だしなみで生活していただけるように指導を継続していくことが重要である。	
	保護者	91		
	職員	89		
【設問 13】 清掃活動	生徒	90	○生徒・保護者とも肯定的な回答が8割を越えているが、職員は5割にとどまっている。日々の清掃活動をより充実していただけるように、掃除の仕方方をしっかりと教えるなど、きめ細かな指導をしていく必要がある。	
	保護者	87		
	職員	50		
【設問 14】 保護者の 参加	生徒	62	○昨年度に比べ保護者の肯定的な回答が4ポイント、職員が10ポイント向上した。今後もさらに開かれた学校を目指し、授業参観や親子奉仕作業、運動会、合唱コンクール、バザー等への保護者の参加を呼びかけていくことが重要である。	
	保護者	52		
	職員	71		